

令和6年度第6回医学系研究倫理審査委員会議事要旨

I 日 時 令和6年10月21日（月） 15:00～15:17

II 場 所 Web開催

III 出席者 稲谷委員長、山田委員、青木委員、辻川委員、寺田委員、井川委員、
宇隨委員、波崎委員、岩佐委員、後藤委員、諏訪委員、
鈴木委員（医療サービス課長）、木元委員（福井県立大学）
欠席者 森岡委員、喜多山委員（松岡C研究推進課長）、高嶋委員

IV 議 題

1 前回議事要旨の確認

9月30日に開催した令和6年度第5回倫理審査委員会の議事要旨（案）が承認された。

2 審 議 事 項

(1) 筋電駆動型玩具を用いたリハビリテーション手法に関する探索的研究

リハビリテーション部 成瀬先生から、資料1に基づき説明があり、審査の結果、以下の理由により継続審査（迅速審査）とした。

・主治医（小児科医）との連絡を密に行い、患者が研究に参加することについて主治医がカルテに記載することとし、そのことを計画書等に明記する。

(2) 令和6年度継続審査について（実施状況報告書）

事務局から、資料2に基づき、前回から10月8日までに158件の実施状況報告書の提出があった。うち1件で有害事象が認められた旨の説明があり、審議の結果、158件の研究継続を承認した。

3 報 告 事 項

(1) 迅速審査結果について

事務局から、資料3に基づき、令和6年9月3日～10月7日に実施された迅速審査29件（うち2件が症例報告）が承認された旨の報告があった。

(2) 終了（中止）報告書について

事務局から、資料4に基づき、終了報告書35件、中止報告書3件の提出があったことについて報告があった。

(3) 重篤な有害事象について

委員長から、追加資料に基づき、血液・腫瘍内科の研究における重篤な有害事象に関する報告書について説明があり、侵襲・介入を伴わない観察研究のため、当該有害事象については、研究との因果関係はない旨の報告があった。

4 その他
なし

次回開催予定日 : 令和6年11月18日(月) 15:00~16:00